

中泊119

平成19年 8月号

火事/救急/救助は
119番

五消本部病院照会
34-4999番

中里消防署
57-2370番

小泊消防署
64-2375番

『静和園』 避難訓練実施

7月12日に中泊町特別養護老人ホーム静和園で、避難訓練が行なわれました。

夜間を想定した訓練で、少ない人数でいかに早く避難させられるかを、皆さんがんばっていました。各々細かい役割分担をして、無駄がないように入所者を素早く避難させていました。屋内消火栓を使っての放水も行なわれ、とても良い訓練でした。



避難誘導訓練

水難訓練救助捜索 合同訓練実施

水難訓練救助捜索合同訓練実施
7月13日(金)午後、水難救助捜索合同訓練が中泊町小泊漁港内において行なわれました。

訓練は、「小泊漁港より北西約1km地点の沖合いで船舶同士が衝突し、乗務員4名が海に転落。1名は自力で船舶に乗り込んだものの3名が行方不明となり、また、衝突した船舶の1隻から火災が発生した」というもので、小泊漁港、県漁船海難防止水難協会・小泊救難所、県防災ヘリ「しらかみ」、消防本部・潜水隊、小泊消防署、中泊消防団、特別参加の小泊駐在所の各関係機関が連携し、佐藤組合長、葛西救難所長の支持のもとで、万々に備えて訓練したものです。また、最後には、たくさんの住民の見学の中で、救命胴衣の装着の重要性についての説明もしてもらいました。



防災ヘリ「しらかみ」が
遭難者を吊上げる様子



開会式の様子

救助ボート 操縦訓練

いよいよ待ちに待った夏休みです。海水浴シーズンに入りますが、水難事故も起こりやすい季節です。

万が一の事故に備え、ボートの操縦及び出動の訓練を、7月10日、11日の2日間にわたり、小泊消防署員と中里消防署員による救助ボート操縦訓練が小泊マリナーパーク内周辺海域にて行なわれました。出動訓練、離着岸訓練、遭難者の引揚訓練等を実施し、出動救助方法を再確認しました。

強風、高波時や体調を考慮して無理な水泳、また禁止区域では絶対泳がないように個人でも注意しましょう。



救助ボート操縦訓練

消防救助技術 青森県大会開催

7月5日(木)に消防技術青森県大会が、青森県消防学校で行なわれ中里消防署、小泊消防署からは、4種目、11人が出場しました。



当日は天候が悪く、雨が降っていましたが、各隊員は日頃の訓練の成果を発揮していました。結果は、ロープブリッジ渡過に出場した阿部隊員が1位になり、8月22日に東京都で行なわれる全国大会の出場が決まりました。また、ロープブリッジ救出に出場した白戸・片山・三上・小野チームは、3位で7月26日に宮城県で行なわれる東北大会の出場が決まりましたが、新潟県の地震による影響で大会は、中止になりました。そのほかの隊員も入賞などの良い成績を残しました。